

先生各位

No. 22-55
2022年9月

検査受託中止のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
このたび下記検査項目につきまして検査受託中止をご案内申し上げます。
先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが何卒宜しくご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

● 受託中止日 2022年11月1日（火）受付分より

● 受託中止項目

案内書 掲載頁	項目 コード	項目名	代替項目	中止理由
28	4873	EGFRタンパク	3349：RAS-BRAF遺伝子変異	出検数僅少のため

<備考>

現在、アービタックス®の治療効果を予測するコンパニオン診断用検査としてRAS-BRAF遺伝子検査が推奨されており、アービタックス®の添付文書および大腸癌治療ガイドラインからEGFRタンパク染色に関する記述が削除されています。

● 代替項目

案内書 掲載頁	項目 コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値
93	3349	RAS-BRAF遺伝子変異	未染 スライド 5枚	53	室温	5~8	4000 (遺伝子)	PCR-rSS0法	変異陰性

<提出条件>

病理組織診断にて腫瘍が認められた部位をマーク（実線で囲む）したHE染色スライドを併せてご提出ください。
本検査で必要な腫瘍細胞含有率は10%以上です。強酸による脱灰操作をした検体は検査できません。
FFPE処理後12カ月以内、未染スライド作製後60日以内にご提出ください。